シリーズ
探訪 わが町文化財
その168

有田地域の恐竜たち①

●海岸沿いの陸の地層から見つかる、恐竜化石

平成19年（２００７年）、和歌山県で初めて恐竜の化石が発見されました。発見されたのは、湯浅町の海岸です。有田川町で見つかった７２００万年前のワカヤマソウリュウの時代より古い「湯浅層」と呼ばれる１億３千万年前の陸の地層から発見されました。その後、令和５年（２０２３年）にも、広川町に続いていた同じ地層から恐竜の化石が見つかっています。

●肉食恐竜「獣脚類（じゅうきゃくるい）」の歯

有田地域の海岸沿いからは、これまでに肉食恐竜の獣脚類とスピノサウルス類、植物食恐竜が見つかっています。今回は、そのうち獣脚類化石にスポットを当てます。

●歯から復元される大きさ

見つかった恐竜化石は、歯が１本です。動物は、食べているもので歯の形が異なるため、ある程度どの種類かは区別がつきます。また、歯から体のサイズも大まかに分かります。この歯を持つ獣脚類は、小型の肉食で、３メートルから４メートルくらいではないかと考えられています。

この情報を基に、パソコンで有田地域から発見された獣脚類のイメージを作り、地域交流センター（ＡＬＥＣ）において３Ｄプリンタを使って印刷し、実物大に復元しています。



湯浅町で発見された獣脚類の歯

●有田川町から恐竜は見つかるか

有田地域の４市町に広がる中生代の地層は、海と陸、両方の地層があり、陸の地層は主に有田市から広川町の海岸沿いに分布しています。恐竜の化石は、これまで有田川町内では見つかっていませんでしたが、陸の地層が清水地域の旧三田小学校の山の上に続いていることが分かりました。町内でも、陸にすむ恐竜が見つかる可能性が出てきています。


有田地域で発見された獣脚類のイメージ（上）と復元模型（下）

●〒643-0021 和歌山県有田郡有田川町下津野2018-4
●有田川町役場企画調整課　TEL 0737-22-3293
●E-mail　b.kikakuzaisei@town.aridagawa.lg.jp
●ホームページURL　https://www.town.aridagawa.lg.jp